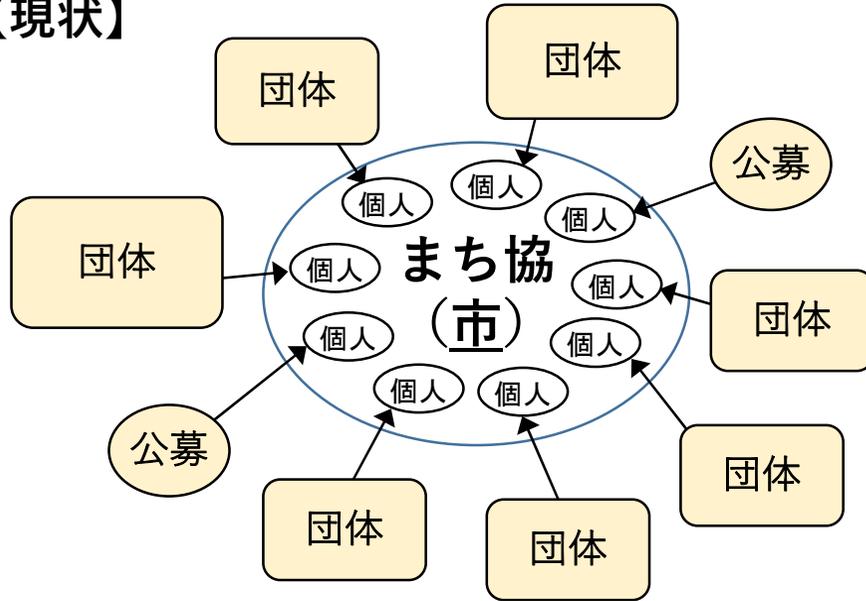


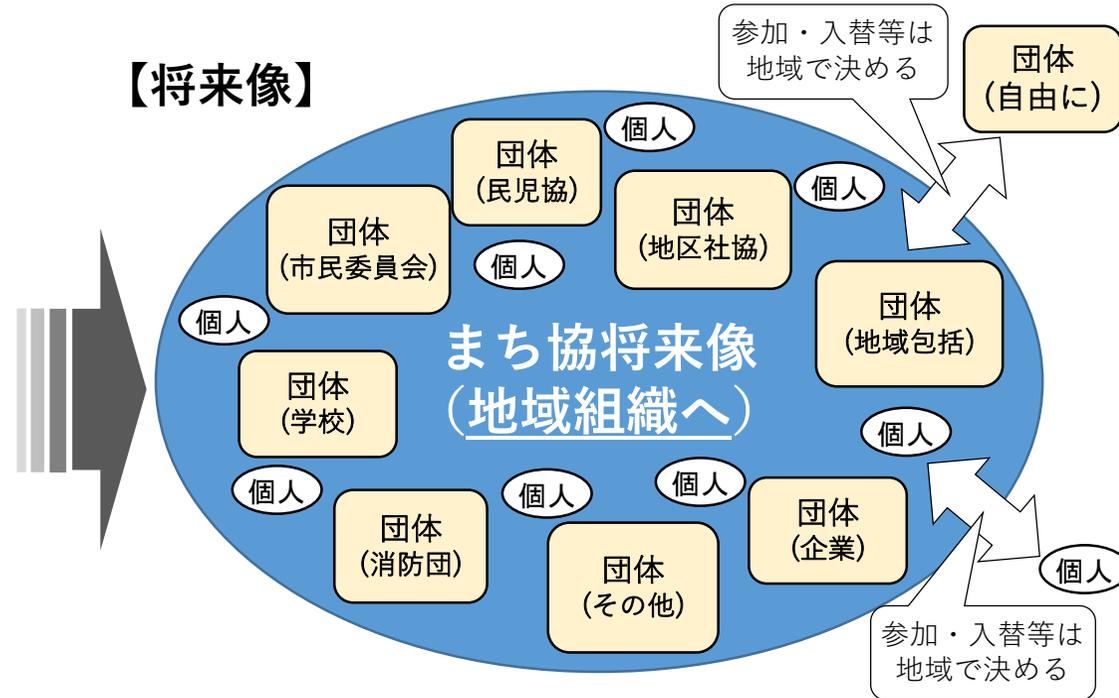
まち協の現状と将来像の検討

- ・まち協の体制見直しの手法の一つとして、市の組織から地域組織へ変更することを検討しています。
- ・地域組織となれば、組織の構成員を「個人」から「団体」等へ変更するなど、地域の自由度を高めることも検討できるようになります。

【現状】



【将来像】



【現在のまち協】現在は市の組織

●メリット

- ・市が事務局を担うことから、地域の負担が少ない。

●デメリット

- ・構成団体は自由に決められない。(人数制限あり)
- ・委員の就任は個人なので、他の人の参加はできない。
- ・市が運営するため、雰囲気固く発言しにくい。

【将来像】地域組織へ変更（地域の自由度を高める）

●メリット

- ・構成団体は自由に決められる。(団体、個人も自由)
- ・議題等に応じて出席者を変えられる。
- ・地域で運営でき、発言しやすい。

●デメリット

- ・地域が事務局を担うため、負担が生じる。 ← **市が支援**
- ・自由な構成の一方で、誰が中心となるかがあいまいになる。